

「富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する基本条例（仮称）」内容(案)に対する意見

ご意見提出様式

住所（所在地）	富山市上飯野 2 5
氏名（法人名）	富山県中小企業家同友会
年齢	
電話番号	0 7 6 － 4 5 2 － 6 0 0 6

※いただいたご意見の内容について確認させていただくことがありますので、必ずご記入願います。

全体として文章化されていないため

項目等 ※	ご意見の内容
P1―1 前文	①富山県の現状（特徴）も表現していただきたいと思います。現状は△△△ですが、条例の推進で〇〇〇な富山県になる、というように夢や希望をいただける前文になればいいと考えます。 また、中小企業の地域で果たしてきた役割の大切さや、その振興でどんな富山県を目指すのかを、県民にも理解されやすい内容で表現をしていただきたいと思います。具体的な文言は別として、以下のような内容を盛り込んでいただけるよう希望します。 ・ 中小企業は、地域経済だけでなく雇用や暮らしや文化を支えてきた ・ 中小企業の振興は、県民の生活の質の向上（雇用・収入・消費の増加など）につながり、県民ひとり一人を大切に作る豊かな富山県づくりの実現に関わる課題である など
P1―3 定義	②条例の対象に、1次産業を含めることが必要ではないでしょうか。 県内経済を支える大切な存在であり、さらに、近年地域の中で新たな仕事を作り出す取組として6次産業化がいわれませんが、今後の産業振興の視点からは必要であると思われます。
P2―3 定義	③中小企業に関する団体の中に、富山県中小企業家同友会を加えていただけないでしょうか。 同友会は、いち早く中小企業憲章や中小企業進行条例について学び、その制定の必要性を感じ早く取り組んできました。
P2―5 県の責務	それぞれの責務について、以下のような内容を加筆いただけないでしょうか。 ④中小企業者等の実態を的確に把握するとともに、中小企業者等の意見を適切に反映するように努めなければならない。

P 3—6 役割の中小企業者	⑤県が実施する中小企業振興施策に協力するよう務めるものとする。
P 3—6 役割の大企業者	⑥県が実施する中小企業振興施策に協力するよう務めるものとする。
P 3—6 役割の教育機関	⑦人材育成を強調されるのであれば、ぜひ小中学校などの学校教育まで含めていただきたいと思います。
P 3—6 役割の県民	⑧地域の健全な発展→地域中小企業の健全な発展　と表現するほうが目的が明確になると考えます。
P 4—8 基本的施策	⑧施策は、すべての立場の人が協働で取り組むことが重要です。最初の文に、協働で進めるという姿勢を表現した内容を入れていただきたいと思います。
P 4—8 基本的施策	⑨今後ますます経営における情報力の強化が必要となりますが、情報提供や情報発信の支援を盛り込んでいただきたい。
P 4—8 基本的施策（２）	⑩高付加価値等による競争力の強化→高付加価値等による独自性の強化と表現するほうが、現状に即していると考えます。
P 4—8 基本的施策（３）	⑪企業誘致だけでなく、地元企業の長寿と繁栄を前提として、第一次産業も含めて、地域資源をいかした新しい事業の創出という視点を盛り込んでいただきたい。 自元 地元企業の維持発展長寿
P 5—8 基本的施策（７） ※会員の意見参照	⑫P 3—6 役割の教育機関との関連で、人材が大企業信仰にとらわれないよう、各学校段階を通じて健全な勤労観や職業観を形成するためには、若者・若年者だけでなく、児童・生徒の時期からの育成を盛り込む必要があると考えます。 地域の中小企業の役割や貢献についての学習の育成
P 6—9 県民会議	⑬組織形態（委員〇〇名）、任期、議長および副議長、会議の招集、会議成立方法などを明記いただきたいと思います。
P 6 の表記順序	⑭表記の順序を、9—1 3—1 0—1 2—1 1　とするほうが、理解しやすいと考えます。
追加条	以下の②点を追加することで推進する上で、後押しになると考えます。 ⑮市町村への協力 今後 15 市町村へ展開するにあたり、県の支援を明記することが必要だと思われます。

	⑩連携・協力の促進 中小企業者等と大企業者の連携・協力の促進に努めるものとする。 中小企業の振興に関する県民の理解を深めるとともに、県民の協力を促すため、広報、啓発等の必要な措置を講ずるものとする。 などの条文を明記することが、推進する上で必要ではないかと考えます。
--	---

※会員の意見

小学校・中学校・高校での中小企業の役割を伝える機会を促進してほしい。

現在、富山県では、中学2年生の『14歳の挑戦』以降、ほとんどの生徒たちは社会(経済)活動について触れ合う機会・知る機会がありません。現在の経済状況が不安定の中で、安定志向＝大企業志向が強くなってきております。また、就職活動に関しても、大企業優先になっている為、生徒・学生・先生たちの不安やあせりを招いております。

次に中小企業の求人状況ですが、大企業に比べて非常に厳しい状態になっております。新卒求人をお願いしても、応募も無い状態の企業も多く見られます。このような経済状況の中でも、きらりと光る『技術やサービス』をもった中小企業も多く存在しています。

このような、ミスマッチの状況を少しでも改善出来ないかと思っております。

参考として、富山県中小企業家同友会では、県立富山商業高校と一緒に、『キャリアガイダンス』という授業を年3回、『模擬株式会社 富ショップの支援』で年3～4回程度の交流を行っております。

『キャリアガイダンス』は、通常の出前講座とは異なり、高校3年生に対して、中小企業家同友会会員が『働くとは』『社会とは』『生きるとは』を、同じ経営者が3回にわたって自社や自分の経験を交えて伝えております。

『模擬株式会社 富ショップ支援』では、生徒から選出された社長や課長と中小企業家同友会会員が、経営者として真剣な討論・議論を行っております。今年度で6年目を迎えますが、生徒・先生からの感想も非常によく、また、伝える中小企業家同友会会員も自社の経営に役に立つとの相互でのよい評価を得ております。このような活動も多く为学校・多くの中小企業経営者が関わるにより、少しでも現状の不安・ミスマッチを解消できるのではないかと考えております。

基本条例制定にあたり、検討していただければと思います。

1 該当する項目、ページ数、行数などをご記入ください。

■送付先

〒930-8501 富山県商工労働部経営支援課 FAX：076-444-4402

■応募期間

平成24年6月27日(水)～7月26日(木)(郵送は、7月26日(木)の消印まで有効)